

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">書道史 B</p>	<p>対象学科・学年 文学部日文2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">永田 誠</p>
<p>授業テーマ</p> <p>日本の大和時代から現代に到る各時代の書道史と名品鑑賞</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>日本の書道史の概要を知り、特に日本独自の仮名表記の優雅豊麗でしかも芸術的にも実用的にも重要なものであることを理解した上で、古筆の名品を鑑賞し、より高度な芸術に対する諸能力と豊かな情操を養う。</p>		
<p>評価方法</p> <p>鑑賞レポート、小テスト、授業態度、出席重視。 3回以上欠席した場合は、単位の取得を認めない。(遅刻3回を欠席1回とみなす。)</p>		
<p>テキスト</p> <p>技法講座付和漢書道史</p>	<p>著者 永田 峰亭</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>明解書道史</p>	<p>著者 加藤 達成 小名木 康佑</p>	<p>出版社 日本習字普及協会</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>1 奈良時代以前の歴史的背景と書道史 日本最古の金文・碑文・写経を鑑賞する。</p> <p>2・3・4 奈良時代・平安時代初期の時代背景と書道史 中国の六朝・晋唐の書風の影響を受けた書を鑑賞する。 「書聖 空海」ビデオも使用する。</p> <p>5・6・7・8 平安時代中期・後期の時代背景と書道史 和様の発生と完成と爛熟した古典を鑑賞する。 「紀 貫之」ビデオも使用する。</p> <p>9・10・11 鎌倉・室町・桃山・江戸の時代背景と書道史 禅宗様の書、元・明の影響を受けた書風 唐様の書風・御家流の書を鑑賞する。</p> <p>12・13・14・15 明治・大正・現代の時代背景と書道について 地域の文化財や美術館などを見学し、身近な書等について幅広く関心を持つ。</p>		